



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.  
THE Y'S MEN'S CLUB OF NANZAN



国際会長主題 「ともに、光の中を歩こう」

アジア会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」

西日本区理事主題 「心身の健康づくりから、ｸﾗﾌﾞの健康へ」

中部部長主題 「愛し合い、助け合い、こころはいつも青春」

ｸﾗﾌﾞ会長主題 「輪を拡げ、明るく、楽しく、元気よく、YMCAと共に」

2017年10月

*"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"*

会 長 深尾 俊雄      副 会 長 浅井 昭和      書 記 森本 征夫  
会 計 杉山 弘時      直前会長 杉山 弘時      連絡主事 東田 美保



今月の聖句

アブラムは主の言葉に従って旅立った。

創世記 12 章 4 節

第一例会

10月例会案内

日 時：10月15日（日）10:00～

場 所：ワイズ農場

芋ほり、ピザパーティー、農作業

会 費：ゲスト（大人）1,000円

久しぶりの農場例会です。秋の収穫を楽しみ、これから始まる秋の農場プログラムへの意気を高めましょう。例会出席連絡を担当の荒川まで13日までにお願いします。友人、知人、家族などいろいろお誘いください。その際準備の都合も有りますので参加人数もお知らせください。雨天の場合は、前日、又は当日朝早く、メール等で杉山、荒川より連絡します。雨天中止の場合は、10月19日（木）南山YMCAにて「YMCA大会を終え新しいYMCAへ」（仮題）という題目でYMCAスタッフのどなたにお話頂きます。

第二例会

日 時：10月28日（土）19:00～

場 所：南山YMCA

バザー準備を兼ね、バザー前日が例会日です。ご注意ください。時間は一応19:00にしてありますが、準備の内容によっては午後から始めます。詳細は決まりましたらまた連絡します。

9月第一例会報告

日 時：9月14日（木）18:45～20:45

場 所：ラ・スース・アン

出 席：浅井、荒川、小林、近藤、杉山、都築、深尾、東田

9月第一例会は東海クラブと合同でした。山内中部部長の公式訪問の会でもあり、東海クラブの例会場であるラ・スース・アンで開催されました。卓話には、元アイスランド大使の夏目勝弘氏を迎え「夢の国・アイスランド」という題でアイスランドについて色々楽しいお話を伺いました。アイスランドは、氷と火山の国と言われながら、湾流の関係で緯



| 9月報告 | 在籍9名 | 第1例会出席 | 第2例会出席 | メイクアップ | 出席率  |
|------|------|--------|--------|--------|------|
|      |      | 8名     | 6名     | 0名     | 100% |

度の割には比較的暖かな国で、北海道と四国を合わせた位の国土に 35 万程度の人口で、福祉も行き届き、若者も多い活気ある国です。海洋資源に富み日本との貿易も盛んですが、日本人には意外と知られていない国ではないかと思えます。

色々な興味あるアイスランドのお話もさることながら、講師の夏目氏が卓話の後半で触れられたこれからのボーダレスの世界での生き方のお話に感銘を受けました。これからの世界日本、あるいはある国が一国だけで生きていけることは無く、ボーダレスの方向に向かっている時、グローバルマインドを持って世界を見ようとするとき、それはまさにワイズ活動であり、平和への願いを持った一市民の集合体が世界を支えて行くべきだ、という話には感銘を受けました。これが評論家、学者等からの話ならそんなには注目しませんが、外交官として、日本を伝え、代表する政治の世界の人の心からの願いということは素晴らしいことです。外交をつかさどる大使等はともすれば日本の政治の反映に気を取られ、グローバルな意見、見解は、中々口に出しにくいものだろうと思いますが、氏が熱弁をふるわれ、本当に願われているのだということが分かり大変参考になりました。ボーダレスの時代に生きるための一つの条件として英語を上げられましたが、教えているときいつも受験も大事だけれども、英語を学ぶ本当の大切さは、コミュニケーション能力を養い挨拶することではなく自分の考えを伝えること、世界を知ること、そんなことが生徒に伝えられたらいいな、と思い教壇に立っていましたが話を聞いているうちにやってきたことが十分ではなく何か今自分に出来ることは無いだろうか、思った次第です。

素晴らしい講師を御紹介下さった東海クラブの大島さん、本当に有難うございました。

## 9 月第二例会報告

日 時：9 月 21 日（木） 19:00～20:30

場 所：コメダ

出 席：小林、近藤、杉山、都築、深尾、森本

東田さん研修期間中は基本的にコメダで開催することとなり、定刻に出席予定者集合。

- (1) 11 月例会、11 月農場予定の確認
- (2) バザーに関して
  - ・みたらし、飲物を担当する。
  - ・リーダー、スタッフへの協力体制の確認
- (3) フェロシップに関して
  - ・カット野菜を利用。第一例会で試食。
- (4) 中部部会報告

## 第 21 回中部部会・金沢クラブ 創立 70 周年記念式典

日 時：9 月 18 日（月） 19:00～20:30

場 所：金沢ニューグランドホテル

出 席：小林、杉山、都築、深尾

心配された台風も未明に東北へと抜け、台風一過の快晴とはいかなかったけど傘を持たずに名古屋駅の名鉄バスセンターに到着。都築、杉山、深尾と揃いグランパス、津のメンバー 4 名とおっさん 8 名で金沢へ出発と思いきや新幹線口で下村さんが乗車。途中雨も有りましたがバスの正面に虹を見ながら金沢香林坊へ無事到着。少し時間を潰して会場へ、まずは中部部会から始まりバナーセレモニー、開会点鐘、ワイズソング、聖書、お祈り讃美歌、献金（熊本豪雨へ）山内部長挨拶、来賓祝辞と続き、加賀友禅作家の毎田仁嗣氏の記念講演で第一部は終了。会場を移し写真撮影をして記念式典へ、スポンサークラブの大阪クラブからの祝辞、クラブ 70 年の歩みが紹介され、YMCA の歌、山内部長の閉会点鐘で部会、式典は終了。懇親会の始まりは暗いステージにライトが当たると加賀友禅姿の美しい女性が横笛奏者の藤舎真衣さん、いきなりの演奏、その迫力に客席には静寂が流れます。横笛の独奏を聴くのは初めてでしたがイメージしていたのと違ってすごい一言。料理はベルギーワッフルの上にサーモンとか、パンに餅？じゃなく白身魚を挟んだものと少し趣向の変わった料理、勿論お肉も沢山ありました。

「加賀友禅」「横笛」等金沢らしさにあふれた会のなかで、金沢市長山野氏の加賀の文化の発展、継続は「ひつぜんときょうこう」という言葉があり、私の頭の中では「必然と行幸」が浮かびましたが話が繋がらない、話が進み四百年戦いも大災害もなく幸運であった。徳川幕府への備えそこから「必然と僥倖」。勉強させていただきました。山内部長、幸正会長をはじめ金沢クラブのメン、メネットの皆様ありがとうございました。

